

# 取扱説明書

## SSC-167S

スナオ電気株式会社

静岡県浜松市下石田町1495

TEL:053-421-2281

FAX:053-422-0988

URL [HTTP://www.sunao.co.jp](http://www.sunao.co.jp)

## 目次

|               |   |
|---------------|---|
| 1. 概要         | 1 |
| 1-1. プログラムの構成 | 1 |
| 1-2. 日間動作パターン | 1 |
| 1-3. 週間プログラム  | 2 |
| 1-4. 年間プログラム  | 3 |
| 1-5. 時計       | 3 |
| 1-6. 保護用電池    | 3 |
| 1-7. 停電中の出力状態 | 3 |
| 1-8. 停電復帰時の動作 | 4 |
| 1-9. 手動操作     | 4 |
| 2. 保証         | 5 |
| 3. 仕様         | 5 |
| 3-1. 時計       | 5 |
| 3-2. 出力接点     | 5 |
| 3-3. 出力動作     | 5 |
| 3-4. 手動操作     | 5 |
| 3-5. 日間動作パターン | 6 |
| 3-6. 週間プログラム  | 6 |
| 3-7. 年間プログラム  | 6 |
| 3-8. モニター     | 6 |
| 3-9. 電池       | 6 |
| 3-10. 環境      | 6 |
| 3-11. 電源      | 6 |
| 3-12. 自家発電電源  | 7 |
| 4. 附属品        | 7 |

## 目次

|        |                |    |
|--------|----------------|----|
| 5.     | 使用法            | 8  |
| 5-1.   | 結線             | 8  |
| 5-2.   | 表示の説明          | 8  |
| 5-3.   | 操作スイッチの説明      | 9  |
| 5-4.   | 時計             | 10 |
| 5-4-1. | 日時設定           | 10 |
| 5-4-2. | 時計の30秒修正       | 11 |
| 5-4-3. | 時計の表示          | 11 |
| 5-5.   | 日間動作パターン       | 12 |
| 5-5-1. | 日間パターンの設定      | 12 |
| 5-5-2. | 日間パターンの表示      | 13 |
| 5-5-3. | 日間パターンの消去      | 13 |
| 5-6.   | 週間プログラム        | 14 |
| 5-6-1. | 週間プログラムの設定     | 14 |
| 5-6-2. | 週間プログラムの表示     | 15 |
| 5-6-3. | 週間プログラムの変更     | 15 |
| 5-6-4. | 週間プログラムを使用しない時 | 15 |
| 5-7.   | 年間プログラム        | 16 |
| 5-7-1. | 年間プログラムの設定     | 16 |
| 5-7-2. | 年間プログラムの表示     | 16 |
| 5-7-3. | 年間プログラムの消去     | 17 |
| 5-8.   | 手動操作           | 17 |
| 5-9.   | 全プログラムの消去      | 17 |
| 6.     | 外観図            | 18 |

## 1 概要

本器は年月日時分及び曜日の時計を基準とした壁掛型の年間プログラムタイマーで、通常は曜日を基準にプログラムした時刻(時分)に出力接点を制御します。

出力はラッチリレーを使用しているため、停電中でも出力状態を保持しています。

出力は2系統有り、各々単独でプログラムの設定ができます。

祭日、振替休日、夏冬休み等は年間プログラムにより、実際の曜日とは異なる任意の動作パターンで動作できます。

又、AC 90V～260Vと広範囲の電源で使用できます。

### 1-1. プログラムの構成

| 日間動作パターン | 週間プログラム       | 年間プログラム         |
|----------|---------------|-----------------|
| 動作パターン 0 | 日曜：日間動作パターン n | 1月1日：日間動作パターン n |
| // 1     | 月曜： // n      | 1月2日： // n      |
| // 2     | 火曜： // n      | 1月3日： // n      |
|          | 水曜： // n      |                 |
| // 8     | 木曜： // n      | 12月29日： // n    |
| // 9     | 金曜： // n      | 12月30日： // n    |
| // E     | 土曜： // n      | 12月31日： // n    |

1. 日間動作パターンは1日の動作を決めるプログラムです。
2. 週間、年間の各プログラムで日間動作パターンを指定し、毎日の動作を決定します。
3. 1日の動作は週間よりも年間プログラムを優先して動作します。  
従って、年間プログラムが設定してある日は週間プログラムを無視します。

### 1-2. 日間動作パターン

1. 日間動作パターンは1、2チャンネル合計で0～9の10種類あり、1日(0時～23時59分)の動作を日間動作パターン1～9にプログラムします。  
日間動作パターン0は1日中制御しないプログラム(非動作)で、動作設定はできません。
2. 各日間動作パターンごとに60回まで設定できます。  
例えば、09時10分 ONで1回です。
3. 出力動作はON、OFF、瞬時(約1秒間ON)が設定できます。
4. 動作パターンE(Erase)はプログラムを消去する時に使用します。

1-3. 週間プログラム

1. 日～土曜に対して動作させる日間動作パターンをプログラムします。  
通常は週間プログラムで設定した日間動作パターンで動作します。
2. 全く動作しない日(日曜等)は日間動作パターン0をプログラムします。
3. 特殊な週間プログラム例  
月曜～金曜：18時00分 ON～07時00分 OFF  
土曜：13時00分 ON～07時00分 OFF  
日曜：非動作(日間動作パターン0)

下記の様に日間動作パターン及び週間プログラムを設定します。

1) 日間動作パターンの設定

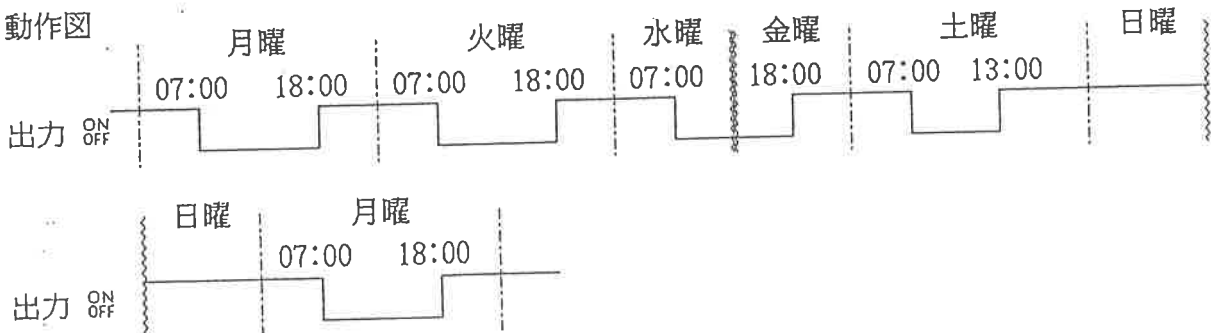
日間動作パターン1 = 07:00 OFF  
                                  18:00 ON  
日間動作パターン2 = 07:00 OFF  
                                  13:00 ON

2) 週間プログラムの設定

月曜～金曜：日間動作パターン1 (18時にON、7時にOFF)  
土曜：          "          2 (13時にON、7時にOFF)  
日曜：          "          0 (非動作)

最後の動作を保持しているの、日曜は設定しなくても可

3) 動作図



4) 停電解除時には一番最後に動作した内容で再度動作します。

例えば、月曜日の5時に復電帰すると、一番最後の動作、即ち土曜日13時のON動作をします。

5) 停電中にプログラムが有った時は、停電解除時にそのプログラムの動作をします。

例えば、土曜日の13時に停電していた時は、復電時に13時のON動作をします。

#### 1-4. 年間プログラム

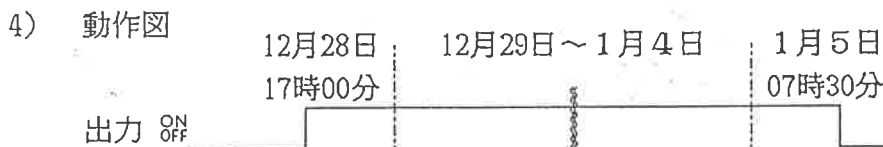
1. 祭日、振替休日、夏冬休、臨時休日等、曜日と無関係に動作する日に対し、月日と日間動作パターンを下記の様にプログラムすると、平日を休日パターン、休日を平日パターン等に変更できます。

1月2日(水)：日間動作パターン0  
1月3日(木)： // 0  
3月20日(月)： // 0  
12月29日(日)： // 1

2. 年間プログラムで1年366日に10種のパターンを設定すると、年間プログラムのみの動作もできます。
3. 特殊な年間プログラムの設定例

12月28日、17時00分 ON  
1月5日、07時30分 OFF

- 1) 週間プログラムを使用せず、年間プログラムのみで動作します。  
週間プログラムは日曜～土曜を日間動作パターン0(週間プログラム無効)に設定します。
- 2) 日間動作パターン1：17時00分 ON  
日間動作パターン2：07時30分 OFF
- 3) 年間プログラム  
12月28日：日間動作パターン1(17時00分 ON)  
1月5日：日間動作パターン2(07時30分 OFF)



- 5) 停電解除時には一番最後に動作した内容で再度動作します。  
例えば、12月30日に復電帰ると一番最後の動作、即ち12月28日、17時ONの動作をします。
- 6) 停電中にプログラムが有った時は、停電解除時にそのプログラムの動作をします。  
例えば、1月5日の7時30分に停電していた時は、復電時にOFFの動作をします。

#### 1-5. 時計

1. 年～分、曜日の時計で、西暦、平成共に閏年も含めて2,099年まで自動更新します。
2. このタイマーは商用電源専用で、短時間誤差は±0～5秒程度ですが、長期間経過しても誤差が積算されません。(自家発電のときは御相談下さい)

#### 1-6. 保護用電池

1. 停電時は内蔵のリチウム電池で約7年間、時計とプログラムを保護します。
2. リチウム電池は放置10年で約90%程度の容量が有り、輸送、停電中等、AC電源で動作していない時のみ使用するので、AC電源で24時間動作の場合は交換不要です。

#### 1-7. 停電中の出力状態

停電中は停電前の状態を保持しています。

---

1-8. 停電復帰時の動作

復電した時は最後のプログラムを検索し、再度その出力を制御します。

即ち、9時ON、17時OFFのプログラムがあった場合、12時に復電すると出力はONします。

また、17時以降に復電すると出力はOFFします。

1-9. 手動操作

テスト動作等の場合、日間動作プログラムと無関係に手動操作で出力を制御できます。

通常は自動側にして御使用下さい。

## 2. 保証

納入後1年以内に発生した設計及び製造上に起因する故障の時は、無償で修理、交換または部品の供給をします。

但し、現品の受渡しは輸送等によるものとし、現地サービスは除きます。

## 3. 仕様

### 3-1. 時計

#### 1. 時計内容

1. 年月日時分、曜日
2. 24時間制、水晶時計

#### 2. 表示器

##### ① 日時

1. 文字高：15mm、7セグメント、赤色LED
2. 年、月日、時分を切換表示

##### ② 曜日

個別LED7個で表示

#### 3. 閏年

西暦、平成共に自動更新する

#### 4. 誤差

##### ① AC電源動作中

1. 短時間：±0～5秒程度で変動する
2. 長期間：同上程度で誤差は積算されない

##### ② 停電中

1. 日差：4秒以下／0～40℃
2. 参考値：0.5秒程度／25±3℃

### 3-2. 出力接点

#### 1. 出力数

2系統

#### 2. 出力形式

1. 無電圧、a、b接点
2. プログラム入のとき接点ON

#### 3. 接点容量

1. AC 250V、4A、抵抗負荷
2. DC 30V、3A、 "

#### 4. 接点寿命

1. 機械的：1,000万回以上
2. AC 250V、3A：10万回以上(抵抗負荷)

#### 5. 接点保護

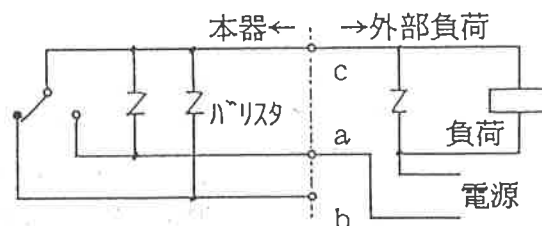
誘導負荷の時は接点保護用のハリスタ等を負荷と並列に挿入のこと

#### 6. 出力耐電圧

出力-筐体間：AC 1.5KV、1分間

#### 出力絶縁

出力-筐体間：DC 500V、50MΩ以上



### 3-3. 出力動作

#### 1. 通常動作

週間及び年間プログラムで設定した動作パターンで出力接点をON、OFFまたは瞬時ON(約1秒)する

#### 2. 時計修正の時

当日の0時に遡ってプログラムを検索して出力を制御する

#### 3. 停電解除の時

最後のプログラムを検索して出力を制御する

#### 4. プログラム設定中

プログラムの設定、確認中も既にプログラムして有る通りに出力を制御する

### 3-4. 手動操作

プログラムと関係無く、手動操作で出力接点をON又はOFFできる



- 3-5. 日間動作パターン
1. 内 容 1日(00時00分~23時59分)の動作を1分単位でプログラムする
  2. 動作パターン数 1. 0~9の10パターン(1、2チャンネル合計)  
但し、パターン0は1日中非動作で、プログラムはできない  
2. 10パターンを平日、土曜、日曜、特別動作日の様に割り当てて使用する  
3. 動作パターンE:プログラムを消去(Erase)するときに使用する
  3. 設定内容 1. 動作時刻:時分、1分単位  
2. 出力動作:ON、OFF、瞬時ON(約1秒)
  4. 設定回数 1. 60回:各日間パターンごとにプログラムできる  
2. ON、OFFで2回と数える
- 3-6. 週間プログラム  
内 容 各曜日に対し、日間動作パターンを出力チャンネル毎にプログラムする
- 3-7. 年間プログラム
1. 内 容 月日と日間動作パターンを出力チャンネル毎にプログラムする
  2. 動 作 1. 月日を基準に、設定した日間動作パターンで動作する  
2. 年間プログラムを設定した日は週間プログラムを無視する
  3. 設定日数 366日:1月1日~12月31日
- 3-8. モニター 時計の内容及び各プログラムをタイマー動作に影響を与えずに確認できる
- 3-9. 電池
1. 動作 1. 停電のとき時計を動作し、プログラムを保護する  
2. AC電源動作中は電池を使用しない
  2. 種類 リチウム電池、ER6-C、東芝電池(株)製
  3. 動作時間 約7年間:AC電源の供給無しで
  4. 長期保存特性 非使用時の容量残は10年で約90%
- 3-10. 環境
1. 使用 0~40°C、20~90%RH(結露しないこと)
  2. 保存 -20~50°C、20~90%RH( " )
- 3-11. 電源
1. 入 力 1. AC 90V~260V、50/60Hz、約3VA  
2. 商用電源専用
  2. 耐 電 圧 電源入力~フレーム間:AC 1.5KV、1分間
  3. 絶 縁 電源入力~フレーム間:DC 500V、50MΩ以上

- 
- 3-12. 自家発電電源
1. 本器は50/60Hzの商用電源専用なので自家発電電源で使用すると時計の誤差が増大する
  2. 自家発電電源で使用する場合は御相談下さい

4. 付属品
1. 取扱説明書 1部
  2. プログラム用紙 1式

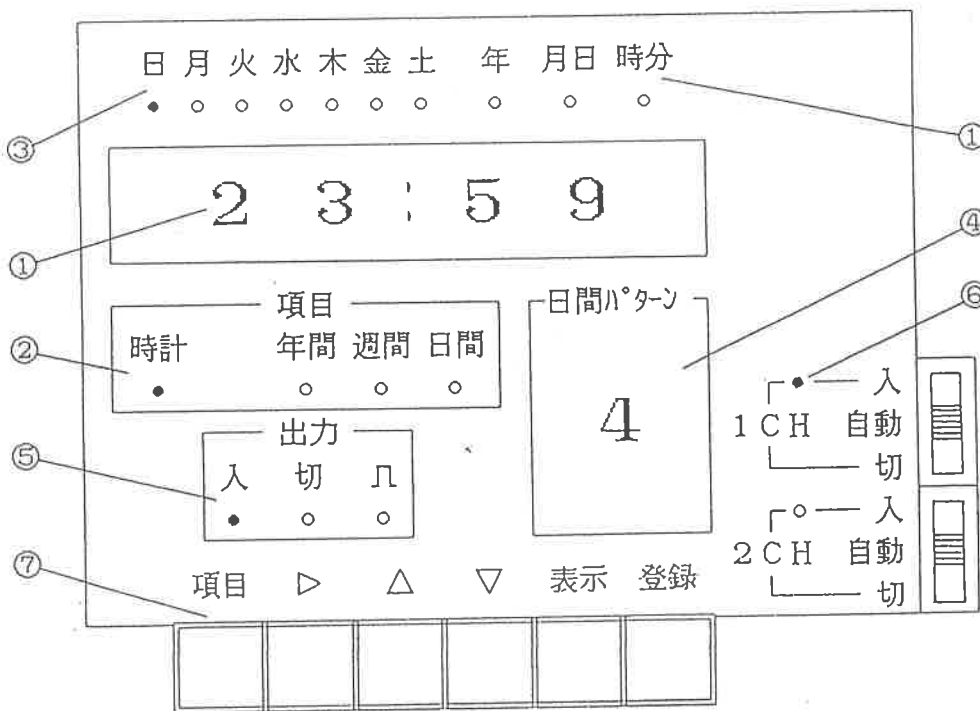
## 5. 使用法

### 5-1. 下記を結線します。

1. 電源(90V~260V)は50/60Hzの商用電源を供給します。  
自家発電電源では使用しないで下さい。(3-12.項参照)
2. 出力接点を結線します。  
接点容量は抵抗負荷でAC 250V、4A最大なので、大電流の機器を制御しない様に注意して下さい。
3. FGは本器の筐体端子なので、保安アースに使用できます。

### 5-2. 表示の説明

図A



#### ① 日時表示

時計及びプログラム設定中は下記の様に表示し、右上のLEDで内容を表示します。

また、時計表示中は時刻中央の「:」が秒点滅します。

8 8 . . . . .年 (年LED点灯)

1 2 . 3 1 . . . . .月日(月日LED点灯)

0 9 : 0 0 . . . . .時分(時分LED点灯)

#### ② 表示内容

中央の時計～日間LED(計4個)で表示内容を示します。

時計：時計の設定、修正中に点灯する

年間：年間プログラムの設定、確認中に点灯する

年間プログラムで動作している日は点滅する







週間：週間プログラムの設定、確認中に点灯する

日間：日間動作パターンの設定、確認中に点灯する

4個共に消灯または年間が点滅中は時計の時分を表示し、設定等の操作はできません。

- ③ 日～土  
時計の曜日または週間プログラムの曜日を表示します。
- ④ 日間パターン 0～9
  - 1) 日間動作パターン、週間、年間プログラムのとき表示
  - 2) 時計を表示中は下記を表示する
    - ・1チャンネルが動作している日間動作パターン番号が点灯する
    - ・表示キーを押すと、2チャンネルが動作している日間動作パターン番号が点滅する
    - ・表示を押すごとに、交互に表示する
- ⑤ 出力ON、OFF、几(約1秒ON)  
日間動作パターン設定中：出力動作を設定する  
時計表示中：消灯する
- ⑥ CH (チャンネル) 表示
  - 1) プログラム設定中：日間、週間、年間プログラムを設定中は出力するチャンネルが点灯する
  - 2) 時計表示中：ONしているチャンネルが点灯する

### 5-3. 操作スイッチの説明 (図A参照)

- ⑦ 計6個のスイッチで操作します。
  - ：表示内容を時計、年間、週間、日間、消灯、時計・・・の順に選択する
  - ：プログラムする内容の移動等を行なう
  - ： // 数値の増加等を行なう
  - ： // 数値の減少等を行なう
  - 表示：時計、プログラムの表示
  - 登録：時計の設定、プログラムの登録

5-4. 時計

1. 時計以外の表示中は最後のスイッチ操作から3~4分後に図1-7の表示になります。
2. 図中の[点滅表示]部分は点滅表示です。

5-4-1. 日時設定

1. 89年10月25日09時10分、水曜の設定
2. 下記の手順で設定します。

図1-1: ① [項目]で時計LEDを点灯する  
 ② 35は時計の秒を表示する

図1-2: ③ [▶]を押すと動作している時計の年の値を点滅表示する

④ [▲ ▼]で89年に設定する  
 89の表示ならば設定せずに[▶]を押す

図1-3: ⑤ [▶]を押すと時計の月日を表示する

図1-4: ⑥ [▲ ▼]で10月に設定して[▶]を押すと日が点滅する  
 10の表示ならば設定せずに[▶]を押す

⑦ [▲ ▼]で25日に設定して[▶]を押す  
 25の表示ならば設定せずに[▶]を押す

図1-5

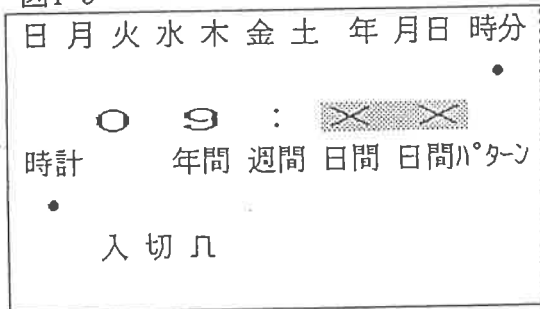


図1-6

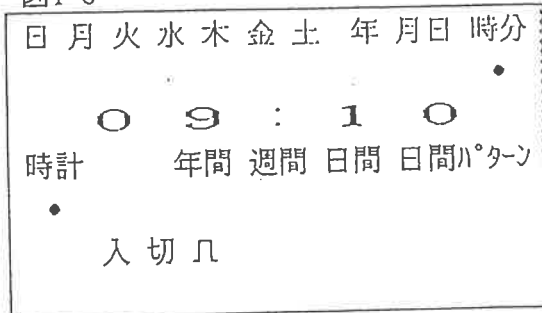


図1-1

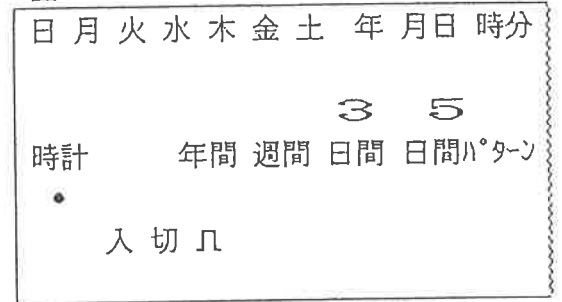


図1-2

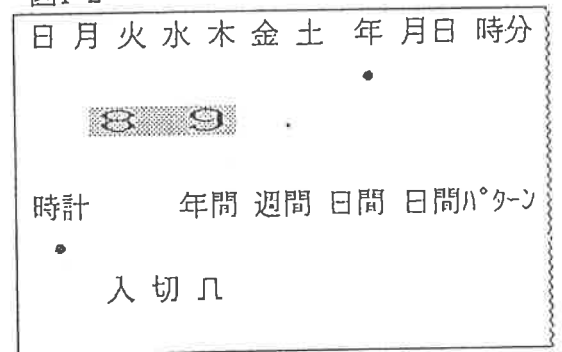


図1-3

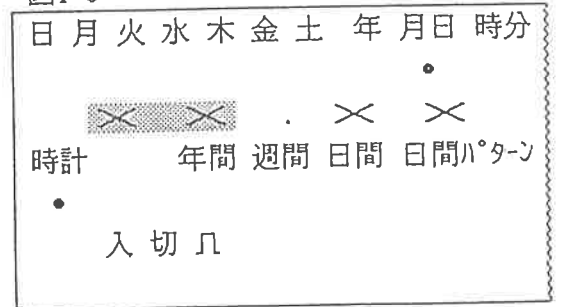


図1-4

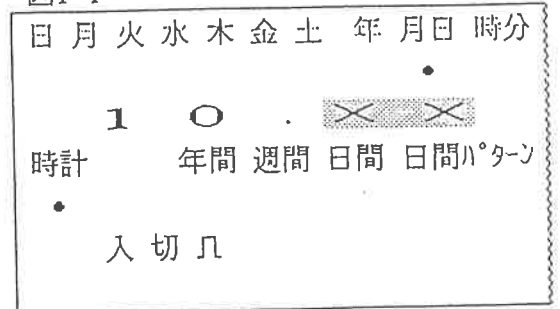


図1-5: ⑧ [▲ ▼]で09時に設定して[▶]を押す。09の表示ならば設定せずに[▶]を押す

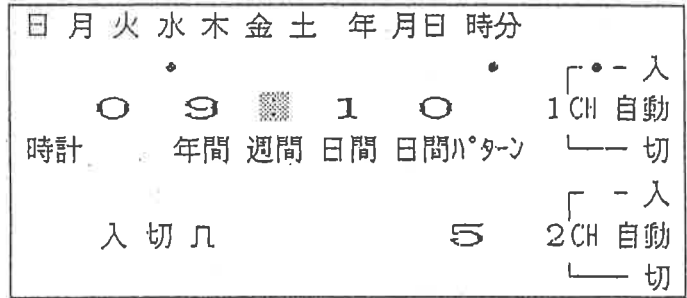
図1-6: ⑨ [▲ ▼]で10分に設定する。10の表示ならば設定しない

⑩ 9時10分に合わせて[登録]を押す

図1-7:

- ⑪ 曜日が自動設定(図では水曜)され、時分の間の $\blacksquare$ が秒点滅する
  - ⑫ 水曜日に対して設定した日間動作パターンを表示し、表示キを押すごとに1CH:点灯、2CH:点滅で表示する(5-2. ④項参照)
  - ⑬ 現在の出力状態を表示する(図では1CH ON、2CH OFF)
  - ⑭ 項目LEDは消灯する
- なお、この日が年間プログラムで動作している場合は年間LEDが点滅する

図1-7



### 5-4-2. 時計の30秒修正

1. 本操作で30秒以内の誤差が修正できます。
2. 操作

図1-1:  $\blacksquare$ を押して図1-1にする

図1-7: 正分(00秒)の時 $\blacksquare$ を押すと下記の様に修正して図1-7になる

- ・ 0~29秒表示の時は00秒になるのみ
- ・ 30~59秒表示の時は00秒になり、分へ桁上げする

### 5-4-3. 時計の表示

1. 他の表示をしている場合、最後のスイッチ操作から3~4分後に項目LEDが全て消灯し、図1-7の時計表示になりますが、直ちに表示するときには下記の(1)又は(2)の操作をします。
2. 操作
  - (1) 図1-1:  $\blacksquare$ を押して図1-1にする
    - ①  $\blacksquare$ を押すごとに年、月日、時分、年・・・と繰返して表示する
    - ② 時計表示中に $\blacksquare$ を押すと、いつでも上記の動作をする
  - (2) 図1-7: 項目LEDが消灯するまで $\blacksquare$ を押す

5-5. 日間動作パターン

5-5-1. 動作パターンの設定

1. 図中の $\blacksquare$ 部分は点滅表示です。
  2. 07時10分 OFFの設定
  3. 操作手順
    - ① 項目スイッチで日間LEDを点灯する
  - 図2-1:
  - ②  $\blacktriangle$   $\blacktriangledown$ で日間パターン1を点滅する
    - ・ 変更しない時は $\blacktriangleright$ を押す
  - 図2-2:
  - ③  $\blacktriangle$   $\blacktriangledown$ で07時にして $\blacktriangleright$ を押す
    - ・ 変更しない時は $\blacktriangleright$ を押す
  - 図2-3:
  - ④  $\blacktriangle$   $\blacktriangledown$ で10分にして $\blacktriangleright$ を押す
    - ・ 変更しない時は $\blacktriangleright$ を押す
  - 図2-4:
  - ⑤  $\blacktriangle$   $\blacktriangledown$ で切に設定して登録を押す
  - ⑥ これで1回のプログラム登録が終了
  - 図2-5:
  - ⑦ 図2-1と同様に設定した数値で日間パターンが点滅する
  - ⑧ 上記①～⑦の操作で、次のプログラムを設定する
4. 各日間動作パターンに対し、60回までプログラムできます。
  5. 61回目を登録すると、図2-4の全表示が点滅し、設定されません。
  6. 日間動作パターン0は1日中非動作でプログラムできないため、日間動作パターン設定中は点灯しません。  
プログラムできるのは日間動作パターン1～9です。
  7. 日間動作パターンEはプログラム消去用です。(5-5-3.項参照)

図2-1

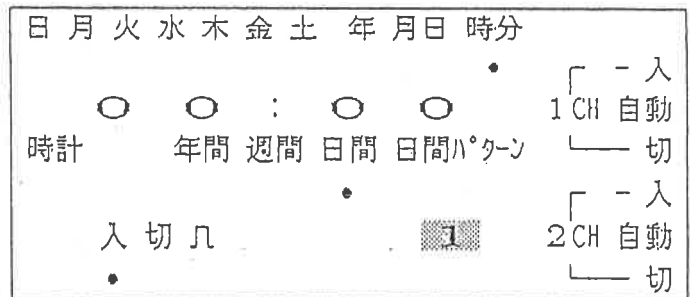


図2-2

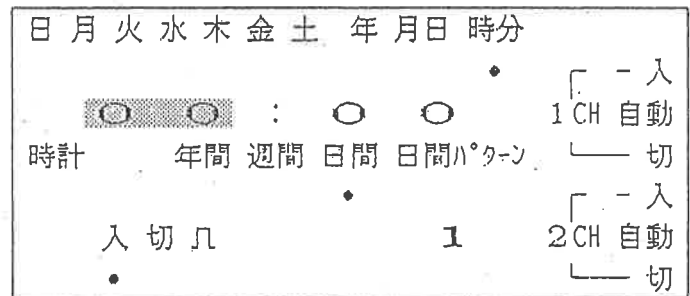


図2-3

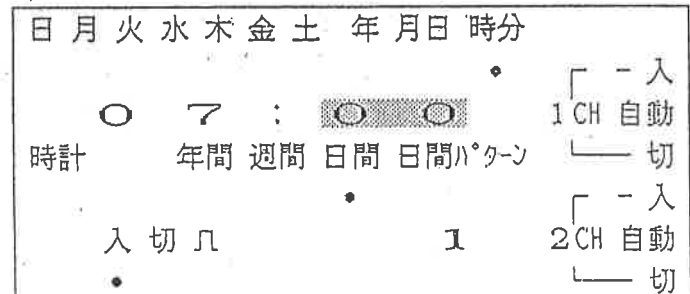


図2-4

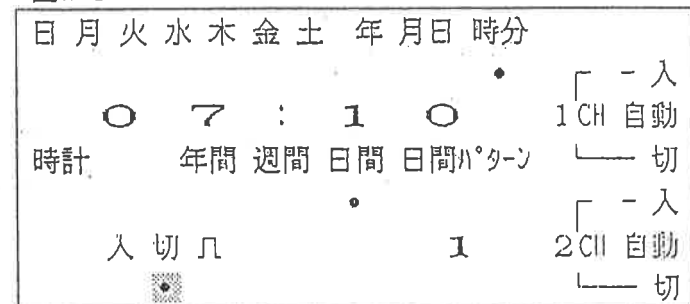
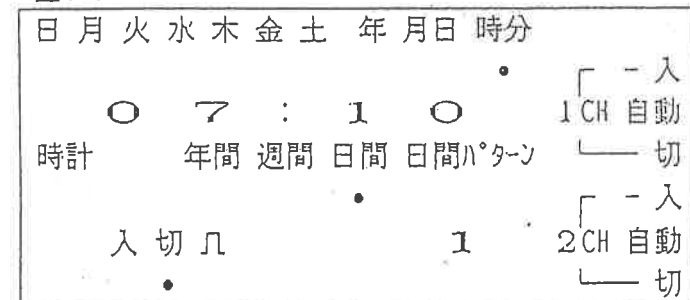






図2-5









### 5-5-2. 動作パターンの表示

#### 1. 操作手順

- ①  を押して日間LEDを点灯させ、  で表示する日間パターン番号、例えば1を点滅する
  - ②  を押すごとに、日間パターン1のプログラムを順次表示します。
2. 他の日間動作パターン番号のプログラムも同様に表示します。  
なお、日間動作パターン0は1日中非動作用プログラムで、内容が無いので表示しません。
3. 日間動作パターンはプログラム時刻の早い順に並べ換えるので、確認の時は時刻の早い順に表示します。

### 5-5-3. 動作パターンの消去

下記のように表示しているプログラムが消去できます。

-  . . .  ..... 消去する時刻のプログラムを表示します。
-  ..... 日間動作パターン番号とEが交互に点滅します。
-  ..... 表示していたプログラムが消去され、次のプログラム時刻を表示します。
-   ..... 次回のプログラムも消去するとき、操作を繰返します。



5-6. 週間プログラム

5-6-1. 週間プログラムの設定

1. 日～土曜日をどの日間動作パターンで、どの出力を動作させるかをプログラムします。
2. 設定例：1チャンネルを下記に設定  
 日 曜：日間パターン0  
 月～金曜： // 1  
 土 曜： // 2
3. 上記の設定操作

図3-1：

- ① 項目で週間LEDを点灯する
- ② で出力1CHのLEDを点滅してを押す

図3-2：

- ③ で日曜を点滅してを押す

図3-3：

- ④ で日間パターン0にしてを押す
- ⑤ 以上で1CH、日曜の登録を終了する
- ⑥ ④の操作をすると、1CHのLEDが点滅するのでを押す

図3-4：

- ⑦ で月曜を点滅してを押す
- ⑧ で日間パターン1にしてを押す
- ⑨ 登録後にを押す

図3-5：

- ⑩ 1CHのLEDが点滅しているのでを押す
- ⑪ を押して火曜にする
- ⑫ 月曜と同様に設定する

4. ：押すごとにCH、LED、曜日、日間パターンが順に点滅する

：点滅LEDが右移動または+1する

：点滅LEDが左移動または-1する

5. 同様の操作で、水曜～金曜は日間動作パターン1、土曜は日間動作パターン2を登録します。

6. 2チャンネルは2CHのLEDを点滅し、1チャンネルと同様に設定します。

図3-1

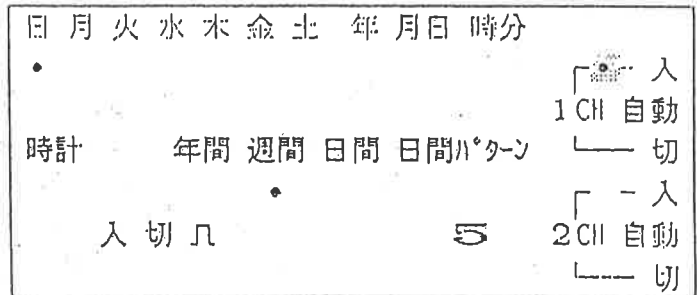


図3-2

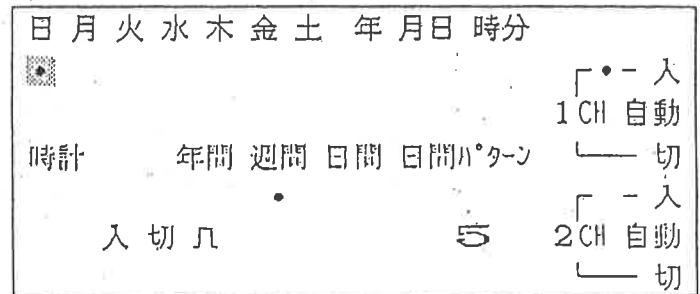


図3-3

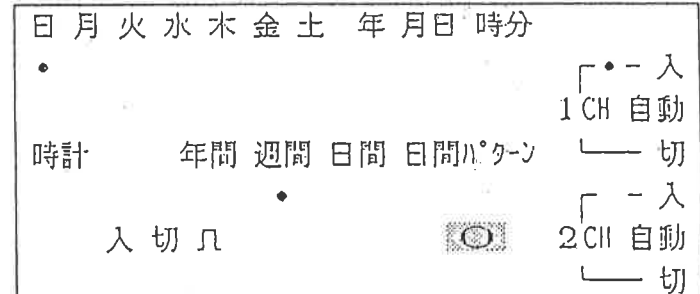


図3-4

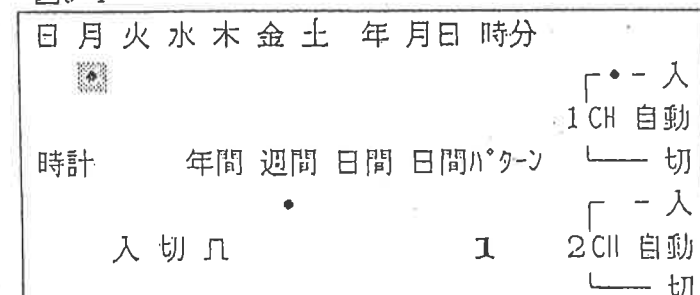
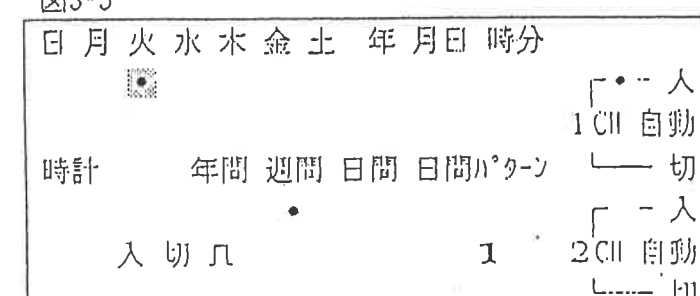


図3-5



---

#### 5-6-2. 週間プログラムの表示

1. 項目で週間LEDを点灯します。
2. 表示を押すごとに出力LEDを点灯し、日、月・・土、日・・と移動し、日間動作パターンと同時に表示します。  
1チャンネルの表示が終ると、2チャンネルを表示します。

#### 5-6-3. 週間プログラムの変更

変更する場合は新しい日間動作パターンを再登録します。

#### 5-6-4. 週間プログラムを使用しない時

1. 曜日と無関係に動作する場合は、日～土曜に日間動作パターンOを登録します。
2. この場合、出力動作は年間プログラムで行います。

5-7. 年間プログラム

1. 祭日、年末、年始、夏休等、曜日と無関係に動作する月日に対してプログラムします。
2. 1年366日が設定可能なので、週間プログラムを使用しないで、年間プログラムのみの動作も可能です。
3. 年間プログラムは週間プログラムに優先して動作します。
4. 出力チャンネルごとにプログラムを設定します。

5-7-1. 年間プログラムの設定

1. 8月10日、1チャンネルに日間パターン1を設定  
図4-1:

- ① 項目で年間LEDを点灯すると、同時に1CHのLEDが点滅する
- ② 変更する時は△▽で出力CH.を合わせる

図4-2:

- ③ ▢を押すと月が点滅する
- ④ △▽で08にする

図4-3:

- ⑤ ▢を押すと日が点滅する
- ⑥ △▽で10にする

図4-4:

- ⑦ ▢を押すと日間パターンが点滅する
- ⑧ △▽で1にする

図4-5:

- ⑨ 登録を押すと設定され、図4-1の状態になる
2. 上記に準じて他の月日を登録します。
  3. 各置数段階で数値を変更しない時は、それ等の表示が点滅時に▢を押します。

5-7-2. 年間プログラムの表示

1. 項目で年間LEDを点灯します。
2. △▽でチャンネルを選びます。
3. 表示を押すごとに1月1日から順に、日間パターンと出力CHのLEDを図4-5と同様に表示します。

なお、表示するのは年間プログラムを設定した月日のみです。

図4-1

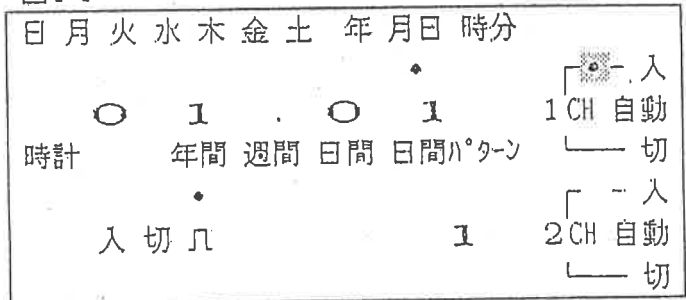


図4-2

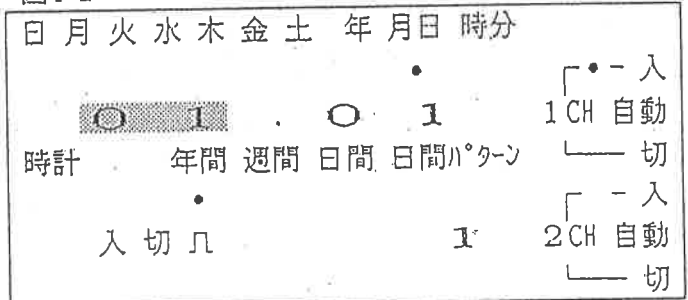


図4-3

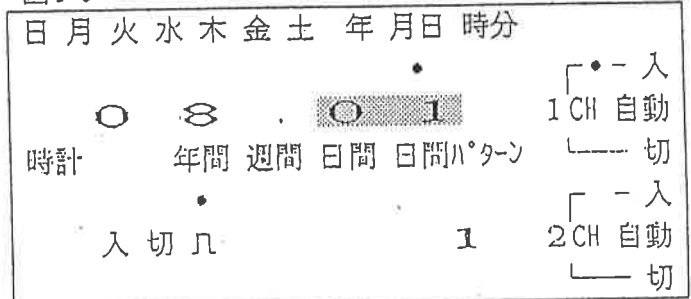


図4-4

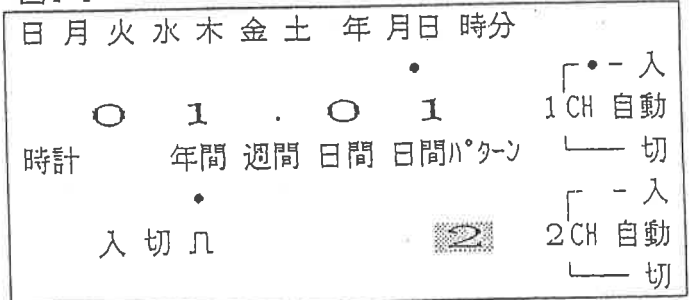
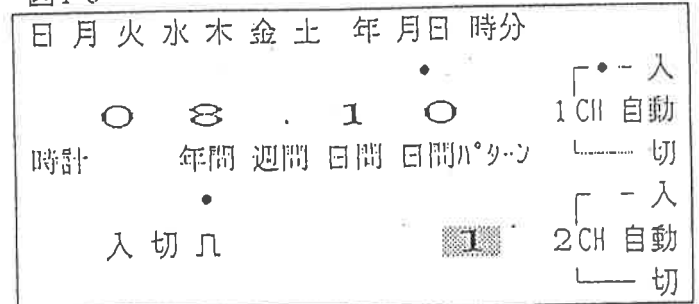


図4-5



### 5-7-3. 年間プログラムの消去

1. 項目で年間LEDを点灯し、消去する月日を表示します。
2. 日間プログラムと同様に、で日間パターンEとnを交互に点滅させて登録を押すと消去され、次にプログラムして有る月日を表示します。

### 5-8. 手動操作

1. 手動操作は出力回路の動作チェック用等に使用できます。
2. 各出力チャンネルごとに自動/入/切のスイッチが有り、入にするとプログラムと無関係に出力をONし、切にすると出力はOFFします。  
通常動作中は必ず自動にして下さい。
3. 通常動作中、出力チャンネルのLEDは接点出力がONの時に点灯します。

### 5-9. 全プログラムの消去

登録スイッチを押した状態で電源をONすると、日間、週間、年間の全プログラムを消去する事ができます。

6. 外 観 図

